

海上歓迎・放流行事

概要

令和6年11月10日(日)、式典行事に引き続き別府港第4埠頭(別府市)において、天皇皇后両陛下の御臨席を賜り、県内外の招待者や地元の小学生など324名が参加し、海上歓迎・放流行事を執り行いました。漁船団による海上パレードや漁法紹介を実施した後、マコガレイとマダイの稚魚を放流しました。

別府湾の豊かな漁場と美しい自然の景色を一望することのできる会場で、御放流所には県産スギ材を使用しました。

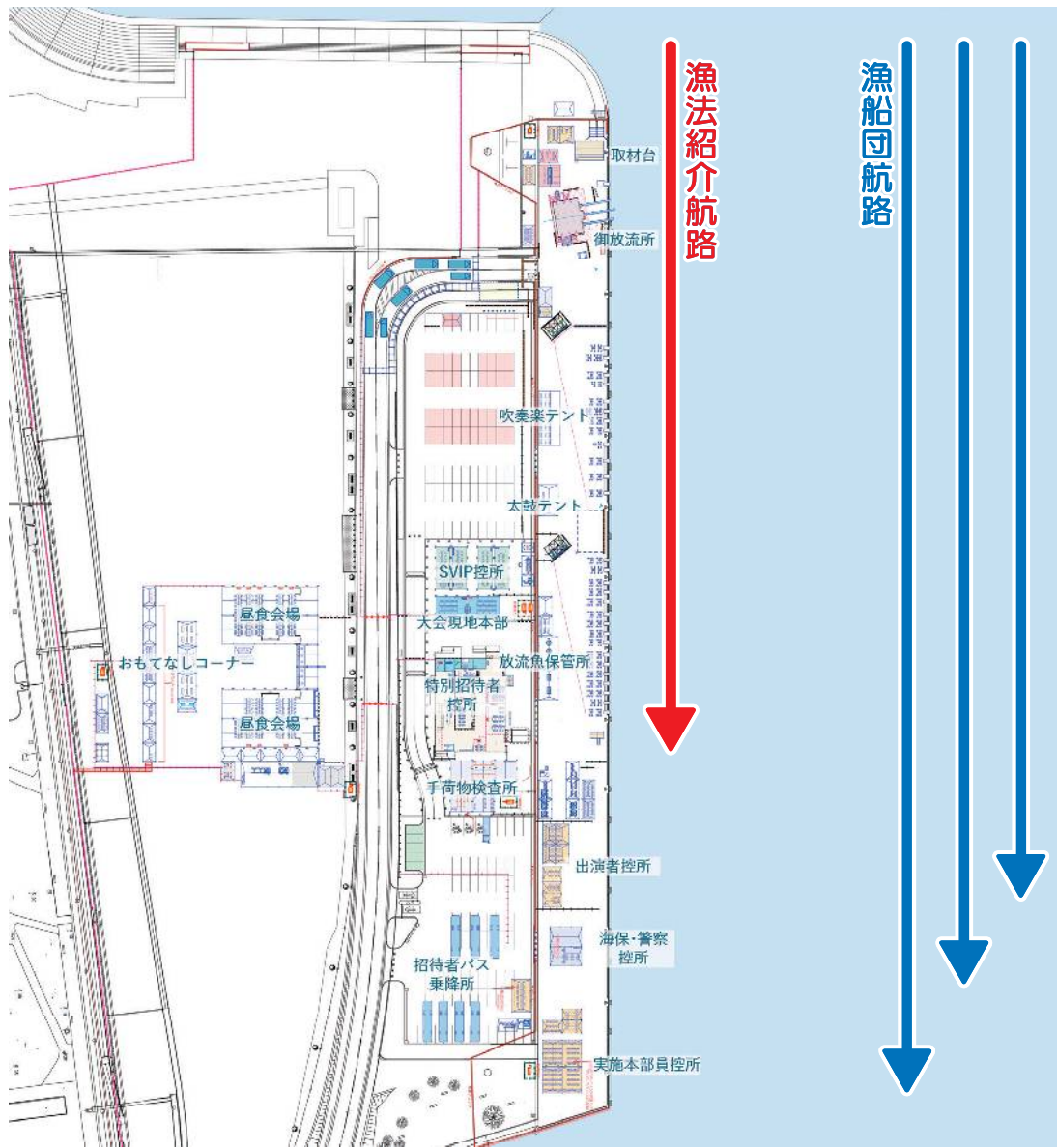


進行表

時間	プログラム・次第	内容・出演者等
13:55	招待者会場移動・整列	昼食会場から移動・整列
	歓迎演奏	演奏:大分県立別府翔青高等学校
	進行概要説明	司会より奉迎の案内
14:29	天皇皇后両陛下御着	
14:33	海上歓迎行事	漁船団パレード 漁船41隻
		漁法紹介 漁船8隻、官公庁船2隻 演奏:豊後潮太鼓
14:46	放流行事	マコガレイの放流 介添え:大分県立海洋科学高等学校 放流合図:別府市立春木川小学校
14:50		マダイの放流 介添え:大分県立海洋科学高等学校 放流合図:佐伯市立松浦小学校
14:54	天皇皇后両陛下御発	
15:00	終了	

海上歓迎・放流行事

会場全体図



昼食会場、おもてなしコーナー



海上歓迎・放流行事

歓迎演奏

大分県立別府翔青高等学校吹奏楽部による演奏で、招待者の皆様を歓迎しました。



天皇皇后両陛下御着



海上歓迎行事

豊後潮太鼓の力強い太鼓演奏の中、漁船団パレードと漁法紹介を天皇皇后両陛下に御覧いただきました。



海上歓迎・放流行事

漁船団パレード

別府湾周辺で操業している大分県漁業協同組合の安岐、杵築、日出、別府、大分の各支店に所属する41隻の漁船が、招待者の皆様を歓迎するため漁船団パレードを行いました。



漁法紹介

大分県で操業する漁船8隻、大分県漁業調査船、大分県漁業取締船が参加し、本県の代表的な漁法を紹介しました。

船名	船長	漁業種類等	説明
第五十五末廣丸 第1末廣丸 第2末廣丸	阿部 義広 阿部 久生 阿部 吉寛	機船船びき網漁業	シラスと呼ばれるカタクチイワシの稚魚を獲る漁法で、別府湾では網をひく2隻の網船と運搬船の3隻で船団を組んで操業します。
栄進丸	栄木 進二	小型機船底びき網漁業	袋状の網を漁船でひき、海底付近に生息する魚介類を獲る漁法です。ハモやイカ、エビ、カレイ類など、季節によって多種多様な水産物が漁獲されます。
晴喜丸	戎 昭治	一本釣り漁業	佐賀関地区の一本釣り漁業は、一本の釣り糸に枝のように擬似餌をたくさんつけ、指先に伝わる感触をたよりにアジやサバ、ブリなどを釣り上げます。
第八十八太幸丸	幸野 英樹	刺し網漁業	魚の通り道に仕掛けた網に魚を絡めてとらえる漁法です。別府湾では季節によって網を変え、サワラやマダイ、ブリなどを漁獲します。
第十一豊漁丸	難波 政則	ごち網漁業	岩場や魚礁に付くマダイの群れを網ですくい取る漁法です。潮の流れや海底地形を熟知し、正確な位置への網入れが求められ、高度な技術を必要とします。
第二十八天洋丸	浪井 陽満	もじゃこ漁業	海面を流れる藻に付く「もじゃこ」と呼ばれるブリの稚魚を養殖用の種苗として獲る漁法です。全国2位の生産量を誇る本県のブリ養殖を支える重要な漁業です。
豊洋	平川 誠	大分県漁業調査船	本県における水産研究の基礎的データの収集を目的として、海水温や赤潮などの海洋観測に加え、マアジ・タチウオといった水産資源の調査を行っています。
はつかぜ	中野 美徳	大分県漁業取締船	本県の豊かな漁場と水産資源を守るため、密漁や違反操業の取締り、漁業者の指導などを行っています。

海上歓迎・放流行事



第五十五末廣丸



第1末廣丸・第2末廣丸



栄進丸



晴喜丸



第八十八太幸丸



第十一豊漁丸



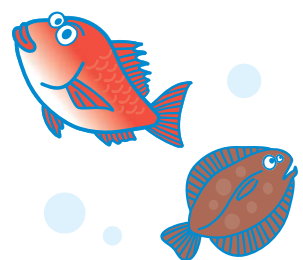
第二十八天洋丸



豊洋



はつかぜ



海上歓迎・放流行事

放流行事

本大会では、開催地である別府市の別府港第4埠頭のほか、記念すべき第1回全国豊かな海づくり大会の開催地である佐伯市松浦漁港でも放流行事を行いました。放流行事では、大分県立海洋科学高等学校生の介添えにより、天皇皇后両陛下がマコガレイとマダイの稚魚を御放流されました。また、両陛下の御放流に合わせて、別府会場と佐伯会場で同時に放流を行いました。

別府会場では招待者324名がマコガレイとマダイの稚魚を、佐伯会場では佐伯市内の小学生等60名がマダイの稚魚を放流しました。



マコガレイ



本県では瀬戸内海を主体に、底びき網漁業や刺し網漁業などで漁獲されます。日出町の「城下かれい」は本種のことであり、全国的に知られるブランド魚です。別府湾海域では、放流した種苗の生残率を高めるため、中間育成により稚魚を捕食されにくいサイズまで育て、放流しています。

マダイ



※写真提供：佐伯市

一本釣りや底びき網漁業、刺し網漁業、ごち網漁業など様々な漁法で漁獲されます。本県における本種の栽培漁業の歴史は古く、昭和56年の第1回大会でも放流しています。これまでに積極的な放流や資源管理が行われており、資源水準は回復基調にあります。

海上歓迎・放流行事

同時放流

別府、佐伯の両会場を相互に映像中継し、両会場で同時に放流を行いました。第1回御放流は別府市立春木川小学校児童、第2回御放流は佐伯市立松浦小学校児童が、それぞれ豊かな海づくりのメッセージを添えて放流合図を行いました。



モニターで佐伯会場を御覧になる両陛下



佐伯会場 歓迎の様子

◎第1回御放流



別府会場 放流合図を行う児童



別府会場 放流の様子

別府会場 放流合図

私たちは、魚をふやすために、ごみをポイ捨てせず、豊かな海をつくっていきます。
これから、みんなで、マコガレイの稚魚を放流しましょう。

◎第2回御放流



佐伯会場 放流合図を行う児童



佐伯会場 放流の様子

佐伯会場 放流合図

私たちは、大分の豊かな海をもっと知って、海を大切にしていきます。
これから、みんなで、マダイの稚魚を放流しましょう。

海上歓迎・放流行事

出演者紹介

吹奏楽演奏



大分県立別府翔青高等学校

和太鼓演奏



豊後潮太鼓

御放流介添え

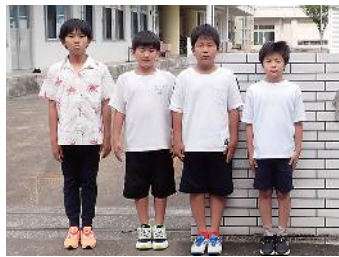


大分県立海洋科学高等学校

放流合図



別府市立春木川小学校



佐伯市立松浦小学校

司会



藤村 晃輝
TOSテレビ大分
アナウンサー



和田 綾香
TOSテレビ大分
アナウンサー

漁船団パレード

安岐支店



杵築支店



日出支店



別府支店



大分支店



海上歓迎・放流行事

漁法紹介

第五十五末廣丸・第1末廣丸・第2末廣丸



栄進丸



晴喜丸



第八十八太幸丸



第十一豊漁丸



第二十八天洋丸



豊洋



はつかぜ

